



▲受け渡し式で募金箱を渡した代表児童、生徒（前列）と引率の先生方（後列）

6/25
緑の募金
「受け渡し式」

緑の募金受け渡し式がビレッジハウス多目的ホールで行われ、小・中学校、相馬農業高等学校飯館校の代表児童・生徒が出席しました。「みんなで集めた募金を大切に使ってください」と各学校の代表がそれぞれ飯館村緑化推進委員会会長（菅野村長）に募金箱を手渡しました。

緑の募金への協力ありがとうございました

募金は各学校のほか事業所や村内の各家庭からの協力をいただき、村全体の募金総額は21万4815円でした。

今回集まった募金は、県緑化推進委員会に集められ、森林整備などに役立てられるほか、緑化運動交付金として各学校の緑化運動のために交付されます。

みなさんのご協力ありがとうございました。



▲募金箱を手渡す代表児童（飯館小6年 細川大樹さん）



▲植栽を行った飯館村商工会女性部員

美しい村をつくるために

6/18 **飯館村商工会女性部が緑化活動**

飯館村商工会女性部が、美しい村づくり推進事業の一環としてマリーゴールドやペコニアをプランターや商工会前の花だんに植栽しました。

事業として準備した苗のほかそれぞれに持ち寄った花の苗を、部員たちは一本一本丁寧に植えていきました。

今回植栽された花の一部はいいたてクリニックに寄贈されました。

7/20 **飯館村消防団が菊池製作所で消防操法を披露**

飯館村消防団が8月1日に南相馬市で開催された相馬地方大会の前に菊池製作所（菊池功代表取締役社長）駐車場で消防操法を披露しました。

大会に参加する団員たちが巧みな操法により実際に放水するようすを、社員たちは真剣な表情で見学していました。



▶消防操法を披露する団員

7/25 **「はやま湖」森と湖まつり '2010開催**

真野ダムに親しむ運営委員会と真野ダム管理事務所が主催する「はやま湖」森と湖まつり2010が大倉の真野ダム周辺を会場に開催されました。

このまつりは、森林やダムの重要性について知ってもらおうと毎年開催されており、今年で19回目を迎えます。また、大倉行政区がダム下流の行政区や自治体と交流するための場としても大きな成果をあげています。

まつりでは安孫子辰雄相双建設事務所長が開会を宣言すると、開会前から開場を訪れていた多くの来場者が列をつくり、モーターボートでの湖上巡視体験やボニー乗馬などを楽しみました。

また、会場に設けられたステージでは、まつりのためにつくられた「森と湖まつり音頭」が披露されたほか、佐須虎捕太鼓、大倉民俗芸能保存会による「狐舞い」「神楽舞い」といった郷土芸能が披露され、観客からたくさん拍手が送られていました。



▲大人気だったモーターボートでの湖上巡視体験



▲まつりではイベントを通じてたくさんの方がふれあいました



▲日本デザイン専門学校のキッズ・サマーワークショップ



▲相馬市吹奏楽団による軽音楽の演奏



▲湖畔が心地よいボニー乗馬



▲丸太切り競走も行いました



▲プロが作詞作曲して披露された森と湖まつり音頭



▲大倉民俗芸能保存会による神楽舞い